

日 本 と ア ラ ブ
思い出の記
(その4)

「再考・アラブと日本」研究会
「日本・中東イスラーム関係の再構築」研究会

2003

資料解題

「再考・アラブと日本」研究会（平成 13 年度終了の日本学術振興会科学研究費学術創成研究費「現代イスラーム世界の動態的研究」総括班所属）は、それまでのアラブと日本の関係を示す資料の収集と基本資料の再刊事業を、研究会の目的の一つとしていた。

昭和 55 年（1980 年）から同 57 年（1982 年）にかけて日本アラブ関係国際共同研究国内委員会事務局により刊行された、同事務局編『日本とアラブ 思い出の記』（その 1）（その 2）（その 3）の三分冊は、上記の再刊事業の一環として 2002 年 8 月に合冊のうえ刊行されたが、そこで行われた関係者からの聞き取り作業もまた、引き続き重要な資料収集作業として「再考・アラブと日本」研究会に引き継がれ、さらに「日本・中東イスラーム関係の再構築」研究会へと引き継がれることになった。本書はこれまでの作業を現時点でまとめたものである。「再構築」研究会では、対象が中東・イスラームへと拡大されているが、書名については、内容及びこれまでの作業の流れから、今回もあえて同じ『日本とアラブ 思い出の記』とさせて頂いた。

『日本とアラブ 思い出の記』（その 1）～（その 3）以降の時期を中心に扱う本冊子では、大学・研究機関以外の分野へと聞き取り範囲が拡大されることになったが、これは、前号で扱われた時期以降、アラビア石油によるカフジでの操業開始に象徴されるように、日本と中東との経済面を中心とする関係が、湾岸地域の比重を高めながら急速に拡大していったからに他ならない。

本冊子に収められたインタビューは、一応、外交（多田 利雄「新版 沙漠の国」）、語学・経済（林 昂「アラビア語による戦後のアラビア市場開拓史のひと餉」）、技術支援（毛利 彰介「地図作成技術移転援助を通してみたサウジアラビアと日本」）、事業運営（吉田 祐司「アラビア雑感」、長谷川 捷一「原油生産基地カフジとサウジアラビアの発展」）、報道（牟田口 義郎「ジャーナリズムの側面から見た中東と日本の関係」）、労働環境（秋元 一浩・元子、川畑 義雄、武田 力・芳子「家族と過ごしたカフジ勤務」）と区分がつけられるが、それぞれのインタビューの中で述べられた様々な事例は、当然のことながらこの分類に収まるものではなく、当該地域の政治・経済・歴史・文化の全ての面に関連している。

本資料に収められた現地での様々な苦勞と、そこに含まれる経験や教訓といっ

たものは、それ自身、地域研究にとって貴重な資料であるとともに、今後の日本と中東地域・イスラームとの関係を作り上げる上で様々な示唆を与えるものと考えられる。そのような役目をこの冊子が果たせることを、研究会一同願ってやまない。

本文中では、Kuwait、Saudi Arabia、Venezuela の表記について、それぞれ、外務省の表記に従う〔クウェイト〕〔サウディ・アラビア〕〔ヴェネズエラ〕と、新聞用語懇談会による見直しに従う表記〔クウェート〕〔サウジアラビア〕〔ベネズエラ〕が併用されているが、インタビューごとに、いずれかの表記法に統一している。

最後に、インタビューの趣旨に快く応じていただいたにもかかわらず、諸般の事情から刊行の予定が大幅に遅れ、関係者の方々に多くのご迷惑やご心配をおかけしたことをお詫びするとともに、インタビュー後も刊行に至るまで忍耐強くご協力を頂いたみなさまに研究会一同より心からお礼申し上げます。

2003年2月

「日本・中東イスラーム関係の再構築」研究会

目次

| | | |
|----------------------------------|------------------------------|-----|
| 資料解題 | | |
| 新版 沙漠の国 | 多田 利雄 | 1 |
| | (2000年7月25日) | |
| アラビア語による戦後のアラビア市場開拓史のひと齣 | 林 昂 | 19 |
| | (2000年7月28日) | |
| 地図作成技術移転援助を通して見たサウジアラビアと日本 | 毛利 章介 | 29 |
| | (2001年4月22日、6月24日) | |
| アブダビ雑感 或るオイルマンの体験談 | 吉田 祐司 | 96 |
| | (2001年5月27日) | |
| ジャーナリズムの側面から見た中東と日本の関係 | 牟田口 義郎 | 124 |
| | (2001年10月13日) | |
| 家族と過ごしたカフジ勤務 60年代から80年代にかけて | 秋元 一浩・元子、川畑 義雄、武田 力・芳子 | 155 |
| | (2001年11月10日) | |
| 原油生産基地カフジとサウジアラビアの発展 60年代からの事業運営 | 長谷川 捷一 | 228 |
| | (2001年11月25日) | |

日本とアラブ 思い出の記 (その4)

平成 15 年 (2003 年) 2 月 10 日発行

日本学術振興会科学研究費「日本・中東イスラーム関係の再構築」

(課題番号 14390057)